

平成二十九年 十一月号
松原小だより

校訓：かみんきんくたまん

南九州市立 松原小学校
 南九州市頰娃町別府九三四八番地三
 電話（〇九九三）三八一〇〇九六

『大きな拍手をお願いします』

校長 宮内 恵利子

朝晩の冷たい空気が冬の到来を感じさせます。いよいよ十一月二十六日（日）学習発表会が行われます。子どもたちの晴れの舞台が迫ってきました。

今年度は、二年生三年生四年生で「三年とうげ」の劇を、五・六年生は、「寿限無」の劇を、そして、全校児童十一名で「大きなかぶ」の劇をします。昨年度披露しました「大きなかぶ」を、今年度は穎娃弁で演じます。台詞を鹿兒島弁検定協会の方々にご協力をいただいで作成しました。子どもたちは、日頃、使っている慣れない穎娃弁に苦労していたようですが、担任の指導のもと、日々練習を重ね上手になってきました。

出前授業として鹿兒島弁劇団「げたんは」のみなさんに、「新茶わん蒸しのうた」の劇を見せていただきました。「げたんは」のみなさんの声の出し方、大きな動作、堂々として演じていらつしやる姿に感銘を受けた子どもたちは、さらに練習に一生懸命取り組むようになりました。「げたんは」のみなさんに、劇を披露したところ「とてもすばらしい」と褒めていただきました。

お忙しいとは存じますが、たくさんの方の保護者・地域の皆様にご来校いただき、自分の最高の演技を目指して取り組んできた子どもたちの姿をご覧いただきたいと思っております。そして、演技が終わりましたら、大きな拍手をいただけたら幸いです。

11月

26日（日）日曜参観・学習発表会

12月

6日（水）大会、学教
 持久走大会、家庭
 校保健委員会、PTA
 育学級別府小交流学習
 8日（金）別府役員会
 8日（金）PTA役員会
 22日（金）終業式
 23日（土）～冬休み

1月

9日（火）始業式
 13日（土）たこあげ大会
 14日（日）学校林手入れ
 17日（水）～18日（木）
 鹿兒島学習定着度調査5年
 24日（水）～25日（木）
 C R T学力検査（全学年）

※日程は予定です。

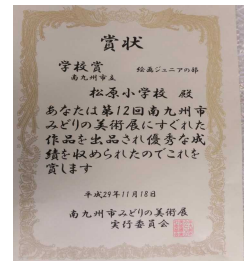
小中連携研修会



別府駅伝大会



新聞・TVでの紹介 2つの学校賞



県「家庭の日」絵画・標語作品展において、本校が「優秀学校賞」を受賞しました。県下で七校表彰された一校です。「市みどりの美術展」絵画・ジュニアの部でも、本校が学校賞に輝きました。この二つの学校賞は、子どもたちの心のこもった作品づくりと先生たちのていねいな指導の結果です。

本校で今年度取り組んでいる劇の練習の様子や、南日本新聞や、NHKや各民放のTV局で、取り上げていただきました。この学習を通して、方言や言葉の豊かさを学び、子どもたちの生まれ育った穎娃や松原をもっと好きになってほしいと願っています。子どもたちの姿を二十六日の学習発表会でご覧ください。

五日に、別府区内一周駅伝が行われました。松原チームも、選手、サポートメンバー、一丸でのぞみ、七位でゴールしました。昨年の記録を大幅に短縮したことが、「躍進賞」として表彰されました。個人では、三年生の有村美咲さんが区間賞の力走で表彰されました。

十五日に、別府中校区小中連携研修会が、本校で行われました。本校での授業の様子を別府中や別府小の先生方に見てもらったり、別府区内の子どもの健康育成のために三校がどのように連携していくかを話し合ったりしました。十二月には、別府小で、交流学習も行います。みんな大切な「別府の子どもたち」です。